

## 2 学力向上アクションプランの具体例

### 横浜市立美しが丘西小学校 令和3年度 学力向上アクションプラン

教育課程全体で育成を目指す資質・能力を位置付けます。  
(「カリ・マネ要領 総則・総則解説」p.21～22 参照)

#### 1 中期学校経営方針

##### (1) 学校教育目標と教育課程全体で育成を目指す資質・能力

学校教育目標	教育課程全体で育成を目指す資質・能力
豊かな『感性』と確かな『学び』	○自分らしさを表現する力 ○他者のよさに気づく力

##### (2) 中期取組目標

中期取組目標
<b>じぶんだいすき、ともだちだいすき、ふるさとだいすき、びにし9(ビニシナイン)!</b> ○「子どもが主体的に学ぶ」授業への取り組みをさらに進める【知】 ○子ども一人ひとりの感じ方を大切にして、自分らしさを表現するとともに、他者を認め合うようにする【徳】 ○食や運動の大切さを知り、健康的な生活を送ろうとする意識を育てる【体】 ○保護者や地域、外部団体を積極的に受け入れ、人や地域とのつながりの中で学ぶ機会を増やす【公】 ○自己肯定感をもち、他者を受け入れられるようにする【開】

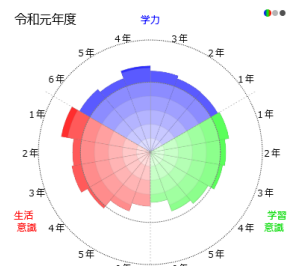
##### (3) 学力向上に向けた重点取組分野・具体的取組

重点取組分野	具体的取組
重点研究	研究テーマ：自分らしさを表現し、他者のよさに気づく子どもの育成 ～思いや考えを共有し、表現の可能性を広げる ipads の活用～ <教科：特定無し> ①研究テーマの具現化に向けた成果と課題が明確になる研究を推進する。(評価アンケート実施) ②研究テーマに即した職員研修を実施する。(講演会2回、授業を伴う研修3回、実技研修3回)
担当	重点研推進委員会

## 2 横浜市学力・学習状況調査等からの実態把握

#### (1) 学力の概要と要因の分析

横浜市の平均を上回る学力がある。中学校受験への意識が高いこの地域特有の特徴である。一方で、実技教科に関する学習意識はやや低い。昨年度までの研究テーマとなっていた図工についても、その傾向が見られる。例えば、「図画工作科の勉強は大切だと思いますか。」という質問については、横浜市の平均を若干下回っている。受験に直結する学習とそうでない学習との落差が見られる。

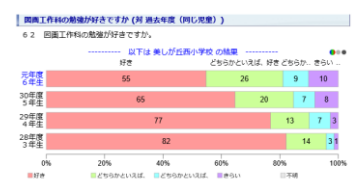


#### (2) 経年変化の状況と要因の分析 (学習・生活意識調査も含めて分析)

本校の特徴として全体的に学力が高く、過去の状況をもみても学力は高い値を保持している。その一方で、学習意識が下がってきている現状がある。特に、4年生を超えてから、横浜市の平均を下回る教科が増えてくる。生活意識調査についても、同様の傾向が見られる。「音楽や図工・美術などの芸術に関心がありますか。」という質問に、「ある」と回答する割合は横浜市の平均とほぼ同じである。しかし、中学年から高学年の下げ幅が大きい。要因として、周りの目や評価が理解できるようになる児童へのアプローチの欠如が考えられる。

#### (3) 自己肯定感に焦点化した分析 ～本校の重点研究テーマに関連して～

本校の研究テーマは、「自分らしさを表現し、他者のよさに気づく子どもの育成」となっている。自己肯定感を高めることを目的とし、実技教科の充実も図ってきた。また、それと並行して、今年度から、ipads の活用をサブテーマに掲げ、Ipad を用いて、子ども同士が思いを伝え合い、協働学習に取り組むことで、多様な考えを認め合い、自他を大切にする子どもの育成を目指していきたい。



### 3 令和3年度 学年・教科等として育成を目指す具体的な資質・能力と具体的取組

	育成を目指す 具体化した資質・能力	具体的取組	
		前期	後期
1年・2年	Ipads を使って、自分の思いを表現する力	職員の ipads の基本スキルの向上・各教科での ipads の効果的活用法の習得。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・Ipads 活用研修を生かした授業実践</li> <li>・各学年や低・中・高ブロックでの考察。</li> </ul>
3年・4年	Ipads を使って自分の思いを表現し、友達と互いの感じ方や考え方を認め合う力	職員の ipads の基本スキルの向上・各教科での ipads の効果的活用法の習得。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・Ipads 活用研修を生かした授業実践</li> <li>・各学年や低・中・高ブロックでの考察。</li> </ul>
5年・6年	Ipads を使って自分の思いを表現し、他社の考えのよさに気づき、自分の考えを深める力	職員の ipads の基本スキルの向上・各教科での ipads の効果的活用法の習得。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・Ipads 活用研修を生かした授業実践</li> <li>・各学年や低・中・高ブロックでの考察。</li> </ul>
個別支援学級	それぞれの特性に応じて、低・中・高の目指す姿と同等の力。	職員の ipads の基本スキルの向上・各教科での ipads の効果的活用法の習得。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・Ipads 活用研修を生かした授業実践</li> <li>・各学年や低・中・高ブロックでの考察。</li> </ul>